# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

# 超我の奉仕 Service Above Self

RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー



# 奉仕の理想を求めて

富津中央 RC 会長 白石 幸久

2005-2006

№.1953 第24回例会 2006.1.5 曇

点 鐘:白石幸久 会長

進 行:大網庄一郎 SAA

ソング: 君が代、奉仕の理想

#### 会長挨拶

白石幸久 会長

明けましておめでとうございます。 今年も宜し くお願い致します。

富津中央RC今年度の目標は「奉仕の理想を 求めよう」であります。会員皆様のご協力を頂きた く存じます。具体的には例会の充実と会員増強に あります。

さて本日の日本経済新聞に仕事始めの四日、 企業トップの今年の経営方針が表明され、その キーワードは「好機(チャンス)」「スピード」「責任(レ スポンシビリティー)」。三つの頭文字を並べると、 最近重視される企業の社会的責任と同じ「CSR」 となりました。

主要トップ年頭挨拶は以下の通りです。

- (1)好機(チャンス)
- ①土橋昭夫•双日社長

「今やらずして何時やる」という意気込みで、守りから攻めに転換する。

②芦田昭充•商船三井社長

何でもやる、チャレンジする会社「Can Do Company」を目指そう。

③池田弘一・アサビビール社長

人口減少が話題だが、団塊世代など新市場も 生まれる。「変化はチャンス」と捉えよう。

④高須武男・バンダイナムコホールデングス社長

富津中央ロータリークラブ Futtsu Chuo RC 〒 293-0042 富津市小久保2868

さぶ波館 Sazanamikan 2868 Kokubo Futtsu Chiba Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304 経営統合はゴールでなくスタート。新たに整った 舞台とチャンスを生かして欲しい。

#### (2)スピード

①和田紀夫·NTT 社長

ブロードバンドサービスの提供環境が進んでいる。スピード感を持って一人称で事業を切り開いて欲しい。

②奥田務·大丸会長

変化への対応スピードや提案性が弱いと、成長はおろか、生き残ることも出来ない。

③広瀬敏雄·WOWO 社長

「多様化する伝送路への機動的対応」がデジタル時代を勝ち抜く鍵だ。

④佐々木隆・JTB 社長

常に「スピード」を意識し、磨くことがブランド力を高める前提条件だ。

- (3)責任(レスポンシビリティー)
- ①野間口有・三菱電機社長

「遵法なくして会社の存続なし」を念頭に従来の仕事のやり方を見直そう。

②新町敏行•日本航空社長

安全運行こそ真のサービスであり、早期に意識 ・風土改革を進めてゆく。

③鎗田松瑩・三井物産社長

フェアプレーの精神や謙虚さといった価値観に 重きを置き、社会の信頼に応える。

④後藤高志・西武鉄道社長

真に社会から信頼されるためにも、「組織の風 通しの良さ」が大切だ。

例 会:木曜日 12:30 さゞ波館

Meetings: Thursday 12:30, Sazanamikan

①塩山 RC の訪問について 2月26日の予定を2月22日(水)に変更。

# 幹事報告

石渡 鋼 幹事

◊クラブ宛年賀状

山中ガバナー、ローターアクト千葉、

オクトン

◇富津市国際交流協会より

ニューイヤーフェスタの案内

日時:1月21日(土)

場所:大貫ふれあいシニア館

◇浦安ロータリークラブ創立25周年式典案内

開催日:2月24日(金) 登録料:10,000円

◇後期会費納入を宜しくお願いいたします。

## 年頭所感

石渡 鋼

昨年6月、米国コロラド州デンバーで建築デザ イナーをしているお嬢様を訪ねて、デンバー市を 詳細に見聞し、その高度な文明、広大な国土を 通してみたアメリカ観を語った。

#### 委員会報告

ニコニコボックス

小野恒靖 親睦委員

### 新しい年を祝って

石渡 鋼

地曳 茂

刈込 碩弥

松田 和雄

町沢清太郎

永島 強

小野 恒靖

大網庄一郎

佐藤 信泰

志波 克

白石 幸久

渡辺 務

合計 14,000円

#### 出席

佐生一郎 出席委員長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	22名	19名	3名		86.36%
前回	22名	22名			100%

#### 近隣クラブ例会日

月	君津、袖ヶ浦
火	富津
水	木更津東、富津シティ
木	上総、木更津